

関西大学第一高等学校・第一中学校

2017 年度学校評価報告書



2018 年 3 月

目次

1. 本校の概要.....	1
2. 今年度の重点目標における取組計画・内容、自己評価及び今後の改善方策....	2
3. アンケートの実施状況について.....	7
4. アンケート結果の分析.....	7
5. 学校関係者評価委員会からの評価結果.....	13
6. 校長の意見書.....	14
7. アンケート結果.....	15

1 本校の概要

(1) 沿革

大正元年 8月	文部省告示を以て社団法人関西大学附属「私立関西甲種商業学校」設立認可
大正 2年 4月	本科 3年制として開校
大正13年 4月	「関西大学第二商業高校」設置認可、開校
昭和 4年 9月	天六新学舎が竣成し、従前の福島学舎から移転
昭和19年 3月	第二商業高校、戦時学制改革により廃校
昭和22年 4月	学制改革により関西甲種商業学校在学の 1・2・3年をもって「関西大学第一中学校」を開校
昭和23年 4月	学制改革により「関西大学附属第一高等学校」を開校
昭和24年 3月	関西甲種商業学校第34回（有終）卒業式举行
昭和25年12月	旧千里山遊園地を買収、以後関西大学外苑と呼称
昭和27年 9月	校名を「関西大学第一高等学校」と呼称
昭和28年11月	関西大学外苑高台に関西大学第一高等学校新校舎落成、天六学舎より移転
昭和30年 3月	関西大学第一高等学校 第 7 回卒業式をもって、夜間課程を廃止
昭和32年11月	関西大学第一高等学校 校舎増築、中学校新校舎工事の落成式を举行
昭和36年11月	関西大学第一高等学校 創立50周年記念式典举行
昭和52年11月	関西大学第一高等学校 創立30周年（新制）記念式典举行
昭和56年 3月	関西大学第一高等学校 新校舎落成
平成 7年 4月	関西大学第一中学校 共学化
平成10年 3月	関西大学第一中学校 新校舎落成
平成10年 4月	関西大学第一高等学校 共学化
平成11年 2月	関西大学第一中学校・第一高等学校 体育館兼講堂 秀丽館落成
平成16年 1月	関西大学親和館落成
平成25年 8月	関西大学第一高等学校・第一中学校 温水プール落成
平成25年11月	関西大学第一高等学校 創立100周年記念式典举行 一高一中校舎リニューアル 正門整備 ICT教育設備完成
平成27年 2月	一高グラウンド人工芝改修
平成27年 9月	一中職員室改装
平成28年 3月	一中1号館会議室改装

(2) 建学の精神、教育理念・教育方針・教育目標等

第一中学校・第一高等学校は「関西大学の併設校として、関西大学の建学の精神を受け継ぎ、真理に立脚した正義と近代市民の生活に根ざした自由かつ進取な気風を標榜して、心豊かな、有為な人材を育てることを根本に据える」という教育理念のもと、次のような教育方針並びに教育目標を掲げ、さらなる向上と充実に向けて、学校教育計画を策定している。

教育方針「正義を重んじ誠実をつらぬく」

- ① 青少年が内に蔵する無限の可能性を尊重し、これを啓発する。
- ② 生徒自身の真の幸福を追求する。
- ③ 進取の気性を養い、規律を重んじ、協同の自治と精神を育成する。

教育目標「知育・徳育・体育の高度に調和した人間教育」

- ① 将来につながる基礎的知識を確実に身につける。
- ② 集団の中における自己の責任を自覚し、豊かな人間性を育てる。
- ③ 自己の健康に留意し、体力の向上をはかる。

2 今年度の重点目標における取組計画・内容、自己評価及び今後の改善方策

(1) 重点目標①：高等教育に備えた基礎学力を身につけさせる

達成状況の目安：(◎)大幅達成・(○)達成・(△)未達成・(×)大幅未達成

取組計画及び評価指標(Plan)	自己評価
<p>ア 成績不振生徒に対してフォローを行い、基礎学力の向上を図る。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (中) 各定期考査の結果を踏まえ、5教科を中心に4時間の補習を各期末考査前に実施する。 ・ (高) 各定期考査の結果を踏まえ、2時間の補習を年間4回実施する。 	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>(中学) 日程を確保することに苦慮したが、年間を通じて中学各学年平均180時間の補習を行った。</p> <hr/> <p>【達成状況(Check)】 (中学) ◎ (高校) ◎</p> <p>(中学) 第1学期中間考査、第2学期中間考査、第2学期期末考査の結果を踏まえ、補習を必要とする者に対して各教科最低4時間の補習を実施すると共に、自ら希望する者に対しても行った。</p> <p>(高校) 年4回、考査前に補習を行った。</p> <hr/> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(中学) 補習を忘れて帰宅する生徒や通院予定を入れてしまう生徒がいるため、案内を渡すだけで終わらせず、担任を中心に声掛けを徹底したい。また、定期考査で点をとらせる補習が中心となっており、実力をつける補習の実施については今後の課題であると認識している。</p> <p>(高校) 補習可能な日が少なく、重複開催日が見られたので今後の課題として、補習の回数などを見直すことも検討している。</p>

<p>イ ICT機器の有効活用により、教育効果を高める。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 一般教室での ICT 機器の活用状況の調査を行う。 ▪ 一般教室での ICT 機器の活用のために必要なハードウェア・ソフトウェアを精査する。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>老朽化したスクリーンの取り換えを行い、教室で生徒が PC を利用して授業をすることが可能かどうかの調査を実施した。</p> <p>【達成状況(Check)】 ○</p> <p>予算の都合もあり、老朽化したスクリーンの交換を一度には行えなかったが、順次交換が進んでいる。教室での PC 利用の可否についても業者との打ち合わせを行った。</p> <p>ICT 機器の活用のために必要なハードウェア・ソフトウェアについての情報をメーカーや他校から取得することができた。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>教室で PC を利用した授業を可能にするより高度な ICT 機器活用が可能になる環境を整備すべく、予算面等の検討を行う。</p>
<p>ウ 中・高のカリキュラムの見直しを検討する。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2019 年度道徳必修化に因るカリキュラム変更に関する検討会を年間 2 回実施する。 • 5 年後のカリキュラム変更をふまえ、コース制などを職員会議で年間 2 回は討議する。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>(中学) 第 4 回、5 回の教務部会でカリキュラム変更について検討したが、道徳が特別の教科化されることで具体的にどのように変わるかが見えず、深い討議にはならなかった。</p> <p>【達成状況(Check)】 (中学) △ (高校) ×</p> <p>(中学) 教務部会で 2 度カリキュラムの検討を行ったが、教務部会のみで諮れる内容ではないため、校長、教頭、教務部主任、人権教育部主任での検討も 2 度行い、次年度には道徳教育推進委員会を立ち上げ検討を行うこととなった。</p> <p>(高校) 運営委員会で 2 度検討を重ねているが、職員会議の討議事項には出せていない。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(中学) 文部科学省や教育委員会に問い合わせ、次年度夏頃までに大きな変更点は全教員に周知徹底する。</p> <p>(高校) 職員会議での討議事項として準備はできているため、来年度に検討を進める。</p>
<p>エ 図書室の利用推進を図る</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 図書室への生徒の興味喚起 • 自習に利用する生徒に利用しやすい環境の整備 • 将来の図書室のリニューアル(メディアセンター化)の準備 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>図書室との連携により、次のとおり取組んだ。</p> <p>【達成状況(Check)】 ○</p> <p>DVD を視聴できる環境を整備するとともに、自習内容(個人利用・グループ利用)に応じた環境整備を行った。</p> <p>また、中学校では、図書委員が作る図書だより等で興味喚起を行った。</p>

	<p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>図書館の授業利用を促進する。また、ラーニングコモンズを含めた図書室（館）の大幅増床を図ることを検討する。加えて、上記施設の運用に適したコンテンツや、施設運用の実施案を作成することを検討する。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 重点目標②：豊かな人間性を育成する

取組計画及び評価指標(Plan)	自己評価
<p>ア マナーやモラル向上のための指導を行い、規範意識を高める。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 規範意識を高める集会を年間3回実施する。 	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>各学期の始業式・終業式時に、生活指導主任から、主に電車内のマナーについて話をした。また、マナー指導等の甲斐があり、外部からの苦情も昨年と比較して減少した。</p>
	<p>【達成状況(Check)】 ○</p> <p>集会を3回実施した。</p>
	<p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>学年集会や全校集会の際にも啓発する。 生徒会主体の啓発などにも取り組む。 自転車利用生徒に対する指導の充実をはかる。</p>
自己評価	自己評価
<p>イ 生徒が安心、安全な学校生活を送れるように支援体制を整える。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯教室、携帯電話・スマホ安全教室や熱中症対策講習会などの研修会を年間4回実施する。 	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>定期健康診断の実施とデータを踏まえ、保健室と連携をとりながら指導を行った。4月の新入生オリエンテーションにおいて、警察官の協力を得て、男女それぞれに「防犯教室」を実施した。5月には中学1年生に、6月には高校1年生に対して「熱中症対策講習会」を開いた。また、10月には中学2年生に生活習慣を良くすることを促すため「睡眠について」の講習会を実施した。教員に対しては、生徒の緊急時に対応できるよう、5月に新任の先生を対象に養護教諭による講習会を実施し、7月は消防署員による「応急手当講習会」を実施した。また、12月には学校防災についての教員研修会を実施し、本校担当の学校防災アドバイザーによる講演と、作成中の防災マニュアルに沿ってシミュレーション訓練を行い、作成途中のマニュアルの課題を明確化した。</p> <p>中高生活指導部でスマホ・携帯安全教室を新1年生に対して実施した。</p>
	<p>【達成状況(Check)】 ◎</p> <p>生徒対象の防犯教室を中高合同で1回と、熱中症対策講習会を中高それぞれ1回ずつと、中学2年生に対して生活習慣を見</p>

	<p>直す講習会を実施した。教員対象の講習会は、新任の先生を対象に1回と応急手当講習会を1回、学校防災についての教員研修会を1回実施し、生徒対象と教員対象を合わせ7回実施した。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】 今後も生徒に対しては、安全で健康的な学校生活を送ることができるよう、また、教員に対しては生徒の安全な学校生活を支援できるように講習会など開催していきたい。</p>
<p>ウ 魅力的な学校行事に向け、活動内容の点検を行い、問題点を洗い出して更なる改善を行う。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各行事前に保健委員会を中高それぞれ各1回開催し、応急手当の方法について理解を促す。 ・ 各行事の反省会を1回実施し、次年度に引き継ぐ。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】 保健委員会としては、事前に準備をし、当日（体育祭・体育大会）には保健委員として適切に応急処置を手伝ってくれた。行事終了後の反省会には状況を書面にて報告した。その反省会を踏まえて、生徒会と協力して3月のリーダーズ研修において次年度のプランを打ち出した。</p> <p>【達成状況(Check)】◎ 6月には高校体育祭の前、また9月には、中学体育大会前に保健委員会を開き応急処置の講習会を開いた。各行事反省会へは、ケガ人や体調不良者のまとめを書面にて提出した。 生活指導主管の体育祭・関一祭について反省会を行った。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】 保健委員会活動として応急処置講習会を今後も行っていきたい。各行事において、大きなケガや体調不良者が出ないように十分気を付けて見守っていきたい。関一祭の反省会の日程がタイトであったので、次年度以降は反省会実施日を後ろにずらす。生活指導部以外の先生方に一人でも多く参加してもらえる日程を模索する。</p>
<p>エ 関西大学との積極的な連携により、各種セミナーや学部説明会への参加を奨励し、早期に進路について考える機会を与える。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学年ごとに集会をもち、講演や説明会を開催し、コース選択、学部選択等を考えさせる機会をできるだけ多くする。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】 年度当初の計画通り実施できた。</p> <p>【達成状況(Check)】○ 学部により参加者数にはばらつきがあったが、概ねこちらの予想した参加者数は確保できた。(高大連携セミナー) 進路説明会（各学年）・センター試験受験者対象講演会（高3）・文理選択ガイダンス（高1）</p> <p>【今後の改善方策(Action)】 学部・コース・進路選択に関して、講演等生徒にとって受動的な指導が多いので、能動的に考えさせるような機会が持てるよう検討する。</p>

(3) 重点目標③：非常時の危機管理体制を整える。

取組計画及び評価指標 (Plan)	自己評価
<p>ア 事故、事件、災害が発生した時に、生徒の安全が確保できるよう、安全教育を行う。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 避難訓練を中学校2回、高校1回行い、緊急時の行動を生徒たちに理解させる。また、本校独自の防災マニュアルを作成する。	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>中学校では4月と9月に、高校では5月に避難訓練を行った。また、本校独自の防災マニュアル作成のため、防災マニュアル作成委員会を8月、10月、1月の3回開催し、マニュアル作成に取り組んだ。また、今年度は大阪府教育庁が行っている「学校防災アドバイザー事業」に申し込み、本校担当のアドバイザーを派遣してもらい、会議に3回と教員研修会1回の計4回来校していただいた。アドバイザーには防災マニュアルや学校安全計画、防犯・防災計画などについてアドバイスをいただいた。</p>
	<p>【達成状況(Check)】○</p> <p>中学で2回、高校で1回避難訓練を実施することができた。従来の避難訓練を見直し、中学では4月より9月の訓練の方がより実践に即したものになった。12月には学校防災についての教員研修会を実施し、作成途中の防災マニュアルについて、シミュレーション訓練を実施し、その時点でのマニュアルの課題が明確になり、より良いマニュアルの作成に取り組んだ。</p>
	<p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>現在作成中の防災マニュアルの完成と、そのマニュアルに応じた避難訓練をしていくことで、より良いマニュアルへと進化させていく必要がある。また、本校の地震発生時の対応について、保護者に周知していく。</p>

(4) 重点目標④：学校と家庭との連携を図り、協力体制を確立する

取組計画及び評価指標 (Plan)	自己評価
<p>ア 成績懇談会及び三者懇談会を効果的に実施して、家庭との連携を図る。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 保護者との懇談会を年間2回実施する。	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>(中学) 各学年とも、6月上旬に実施された成績懇談会を始め、夏季休暇前の三者懇談等で生徒・保護者との情報交換をしっかり行った。</p>
	<p>【達成状況(Check)】(中学)◎(高校)◎</p> <p>(中学) 学級懇談会を1回、中間考査後に成績懇談会を2回、個別・三者懇談を最低1回行った。</p> <p>(高校) 1、2学期に成績懇談会を実施した。</p>
	<p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(中学) 毎年上記の回数を実施する。</p> <p>(高校) 他に、個人懇談や各説明会などで家庭との連携はできおり、今後もこのような取組を実施していく。</p>

3 アンケートの実施状況

今年度の活動方針について、関西大学自己点検・評価委員会の第1回併設校部門委員会（2017年5月31日開催）にて、各併設校間で意見調整がなされた。

本校の「学校評価（自己評価）」は、①自己点検・評価の内容や方法、②スケジュールについては、概ね昨年度を踏襲することになった。「教員への自己点検・評価アンケート」と共に、「生徒アンケート」・「保護者アンケート」は、中学生・高校生の全生徒・全保護者に行った。本校独自の評価項目については、昨年度と同評価及び改善方法等を検討し、本年度の教育活動を点検した上で、本校「自己点検・評価委員会作業部会」で整理し、10月31日の本校「自己点検・学校評価委員会」において、承認を得た。

「教員への自己点検・評価アンケート」は、12月5日にアンケート本文およびマークカードを専任教諭へ配付し、当日に回収した。有効回答は75件（回収率88.2%）であった。

「生徒アンケート」は、高校生は12月6日にホームルーム教室で実施し、即日回収した。有効回答は高校生30クラス・1185件（99.1%）、中学生は12月7日に実施した。18クラス・719件（98.9%）であった。

「保護者アンケート」は、高校は12月6日に配布して12月8日までに回収、中学は12月7日に配布して12月12日を期限として回収した。有効回答は、高校保護者966件（回収率80.7%）、中学校保護者711件（回収率97.8%）であった。

4 アンケート結果の分析

実施対象別のアンケート結果をもとに以下のように分析した。（A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない）

（1） 学校生活全般に対して

ア 本校に対する満足度

今年度も、昨年度と同様、充実した学校生活を送っている生徒の多いことがわかる結果となった。また、保護者の満足度も高い。特に中学生は、小学校の高学年から塾通いが始まり、自分のやりたいことを犠牲にしながら受験勉強に取り組んだ分、本校への入学後はのびのび学校生活を送りたいという希望が強いようである。本校では、余裕のあるカリキュラムに加え、活発に部活動に取り組める環境にあり、それらの点が生徒や保護者のニーズに合致している面があるのではないだろうか。高校生においても、本校が関西大学の併設校であるメリットを生かし、部活動と勉学にしっかり打ち込める点に満足しているものと思われる。

ただ、昨年度と同様、「入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか？」という質問に対する、高2、高3生徒の満足度が低いことが気にかかる点である。高1のAとB回答が73%であるのに対し、高2、高3ともに52%に下がっている。保護者については各学年とも高い満足度となっている。中学生については、A、B回答が中1、中2ともに80%を超えているが、中3は67%に下がっている。やはり、中3、高2、高3と学年が進むにつれ、学習内容が難しくなり、進路や成績に対する不安がこのような結果に結びついているものと考えられる。

(2) 学校運営について

ア 教育方針・教育目標の理解

保護者に本校の教育方針が良く理解されていることがわかる結果となった。中高共に保護者の90%以上が理解しているとの回答である。生徒に関しては、中学生は各学年とも79%を超えている。高校生は学年が上がるにつれて理解している割合が下がっている。最もA、B回答が低かったのは高校3年生の70%であったが、昨年この学年は67%であったことからすると微増ではあるが増えている。全体集会で教育方針、教育目標にちなんだ講話に効果があったのかもしれない。今後も本校の教育の根幹をなすこの教育方針・教育目標をもっと生徒達に浸透させ、生徒自らが本校の教育方針を念頭に置きながら学校生活を送るよう指導していかなければならないと考えている。

(3) 教育内容・生徒支援について

ア 危機管理

事故・事件・災害発生時の対処方法については、毎年実施される避難訓練、防犯教室の開催が役立ち、中学生は91%、高校生は79%の生徒が理解できている。保護者においても認知度は生徒同様に高い結果となっている。また、本校生徒は、電車やバス等の公共交通機関を利用し通学しているケースが多いことから、それだけ通学時のトラブルに遭遇する可能性が高いと思われるので、対処方法を継続して指導していく必要がある。併せて、校内ならびに登下校中の災害発生時に対する適切な対応を、再度周知徹底し、今後予想される災害に備えた体制づくりのため、2017年度に防災マニュアル作成委員会を立ち上げ、マニュアル完成に向けて取り組んでいる。

イ 知育（中学）

[学力向上の取組]について、中学生は各学年とも78%を超える者が「あてはまる」、「ややあてはまる」と回答。保護者の72%の方が「あてはまる」、「ややあてはまる」と回答しているが、残り28%の方は、もう少し学力向上に努力してほしいと望まれている。学校側も工夫をこらして対策をする必要があると考えている。教員全員で全校生徒に基礎学力が定着するよう、再認識しているところであり、対策を検討していきたい。

[学習施設・設備の充実]について、67%の教員は本校の施設や設備に満足しておらず、改善の余地があると回答している。具体的には、部活動場所の不足がもっとも大きなポイントだと思われる。それに対して、生徒と保護者は施設・設備面に対しては、おおむね満足しているようである。それは、全教室に設置されている電子黒板の利用や冷暖房の完備、体育の授業や部活動で利用しているグラウンドの人工芝や温水プールの利用が満足度を上げているのであろう。ただ、現在の中高生の部活動への入部率の高さや、部活動の数を考慮すると、活動場所が足りないのが現実であり、改善策を探っていきたい。

[学力不足生徒へのフォロー]について、中学生は85%の生徒が、保護者は69%が満足していると回答している。この差は、生徒にとっては、課題等が期日を過ぎても未提出のまま

である、あるいは、習熟の度合いを確認するための小テストが合格点に達していない場合などは、日頃から個別にきめ細かく指導を行っていることがこのような結果につながっていると思われる。一方、保護者の立場にたつと、より課題を多くして家庭学習の時間を確保してほしいという願いがあるように推測される。

〔勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。〕について、中学生全体の80%がそのような環境づくりができていると答え、保護者の73%の方ができていると回答している。また、96%の教員が同様の環境づくりができていると回答しているので、更に中学生が積極的に質問や相談に来られるよう工夫したい。

知育（高校）

〔学力向上の取組〕について、昨年と比較して保護者AB合計で58%から70%に向上しているのに対して、教員AB合計は約60%で大きく変化していない。しかし、校内外の研修体制の充実での教員AB合計は60%から46%と大きく後退した。これらの動きは、電子黒板などを利用して理解力の向上という点で保護者・生徒には成果を出すことができたが、教員に求められている新しい学力観と入試体制の変化への問題点に十分対応していない点を感じられる。2017年度にコース選択・クラス数や1クラス人数など教育効果を高める取組について検討を行った。学力向上に大きな影響を与える事項であるため、昨年度、外部評価委員からも指摘があったように、原因の特定を究明するとともに、今後も継続して検討する。

〔学習施設・設備の充実〕については、施設・設備面で教員のCD合計は67%に対して、保護者・生徒のAB合計は約80%で昨年と同じような結果になった。秀麗館B2のエアコン工事など設備面の改善の効果が保護者・生徒の結果に表れていると思われるが、教育活動の色々な場面で施設の数に問題があると思われる。例えば、親和ホールを使つての学年活動として、講演・発表会・マナーやモラルの向上活動などで同じような時期に複数の学年希望が重なり、調整が必要とされる。体育施設のアリーナも教科だけでなく、部活動においても前半・後半での振り分けによって帰宅時間の遅れや自宅学習時間の減少という問題点が発生している。演示・グループ実験の結果を考察していくタイミングの良い授業展開ができない。施設の数の問題は場所と費用の点から簡単に解決できないことであるが、キャンパス全体を考える機会を利用して改善していくことが望ましいと思われる。

〔学力不足生徒のフォロー〕については、保護者CD合計が約30%に対して生徒約20%の違いは、補習等のフォローの成果による点数アップを求める保護者の気持ちが表れていると思われる。昨年は、保護者CD合計が40%近くあったことから考えると、2017年度は実質的に点数向上につながっていったと考えられる。補習授業や個人指導の教員AB合計が昨年同様80%の高い値であった。勉強や学校生活についての先生に相談・質問ができる雰囲気のAB合計が、教員96%、保護者79%、生徒84%という高い数字の関係を生かして、今後も学力不足の問題点の早期発見と対応を続けていくことが大切と考えている。

[電子黒板]については、全学年の保護者・生徒でA・B合計約90%の非常に高い結果になった。昨年は80%前後、物珍しい段階から授業でしっかり活用されている結果だと分析される。別の機会に、先生方へ使用回数等のアンケートを行った結果、アンケート回答の約90%の先生が実施または実施予定で、かなりの頻度で使用されている先生は約60%、教科的には英語・地歴公民・数学で高い値になった。スクリーンの破損の問題点が上がっているが、図書・情報部の調査に基づき改善が進んでいる。

ウ 徳育

[生徒のマナー意識やモラル向上の取組]について、中学・高校の保護者のA・B回答の合計が85%、中学生のA・B回答の合計が80%を超える高い評価となっている。今年度も、集会などにおいて電車内や食堂でのマナーの向上を呼び掛け、生徒自身がマナーの大切さを考える機会を繰り返し持ったことが、高い評価につながった。ただし、中学生、高校生ともに、学年が上がるにつれてA・B回答の合計が下がる傾向にある現状について、考えられる原因を探り、集会での呼びかけ方法や指導方法を改善していく必要がある。

[いじめや不正防止の取組]について、中学・高校の保護者のA・B回答の合計が85%、中学生・高校生のA・B回答の合計が80%を超える高い評価となっている。昨年と比較すると、高校生のA・B回答の合計が74%→80%と改善された。全教員が力を合わせ、生徒の学校生活の様子をよく観察し、いじめや不正の早期発見・早期対応を心がけたことが、高い評価につながったと思われる。ただし、依然として「いじめに関するアンケート」の中で、「いじめられる方にも問題がある」と回答した生徒がいることは事実であり、我々教員は、それらの生徒の意識を変える働きかけを行う必要がある。

[人権に対する配慮の取組]について、中学・高校の保護者、中学生・高校生のA・B回答の合計が80%を超える高い評価となっている。昨年と比較すると、高校生のA・B回答の合計が78%→86%と改善された。職員会議などにおいて、校長から生徒の人権に配慮した適切な指導を行うことが周知されている。今後も、我々教員は、常に、生徒が安心・安全な学校生活を送ることができるように、高い人権意識を持ち、よりよい指導を心掛ける必要がある。

エ 体育

[基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学ぶ]の結果は生徒、保護者、教員すべてにおいてA・B回答の合計が81%～95%と高い数値になっている。保健体育科の正課授業や部活動の指導が、生徒・保護者から高い評価を受けている。また、教員自身も自分たちの指導に自信を持っていることがうかがえる。

[学習や部活動の施設・設備は充実度]については、生徒・保護者からの回答はA・B合計で71%～92%の概ね高い数値を示している。対して、教員の回答はC・Dの回答が67%と不満足であると感じている者が多い。また、中学生3学年ともA解答の割合が最も高いのに対

して、高校生は2・3年生でBの割合がAの割合を上回っている。A回答のみに焦点をあてると、中学生全体54%・高校生全体39%と15ポイントも差がある。保護者の回答をみると、中学2年生、高校2年生の保護者の満足度が他に比べて少し低い。A・Bの合計が中学1年生82%・中3年生84%・高校1年生87%・高校3年生87%であるのに対して、中学2年生71%・高校2年生76%とそれぞれ10ポイント以上の開きがある。上記に列挙した3点について、原因はすべて「狭小なスペースのため、学習や課外活動に必要な教室や施設が不十分である」ことに帰結すると考える。教員の満足度が低いのは、少しでも良い環境で学習や課外活動をさせてあげたいという気持ちの表れである。高校生のA回答の割合が中学生より低いのは、分割授業での教室移動が遠く教室なども不便であること、部活動などの課外活動においても他の部活動との兼ね合いで活動に必要なスペースを確保できないこと、あるいは中学生が優先的に施設を使用するので部活動の開始・終了時間が遅くなってしまうこと、などがその理由であると推察する。更に、中学2年生及び高校2年生の保護者の満足度がやや下がるのは、アンケートの実施時期（12月上旬）と関わっているのではないだろうか。部活動において新チームが発足して自分の子供が部活動の中心となる時期であり、生徒にかかる保護者の期待も膨らみ、「より良い環境で部活動を頑張らせてあげたい」という親心から学校への期待や要求も高くなるのではないだろうか。

以上のように、教員は教室や施設の増設・充実を強く求めており、生徒・保護者は現状に一定の評価を示しながらも、更なるハード面の拡充を望む声が多いことが読み取れる。

オ 学校生活

学校行事に対する生徒会・各委員会について、中学校・高校ともに生徒会・各委員会が積極的かつ熱心に企画運営に取り組んでいることを、高校でA・B回答が全体の94%、中学校で91%と、生徒達自らが充実した学校行事を自分たちで作りあげていると感じている。教員もこの生徒主体の活動を高く評価しており（A・B回答が全体の93%）、生徒自らが考案し、教員は生徒に助言・指導を行う能動的な活動として、受け継がれている。近年、保護者の子ども達の活動への関心が高くなっており、それに伴って学校行事への保護者の来校も増加し、座学だけでは測れない子ども達の成長を見られる良い機会となっている。宿泊行事では、高校2年生を除いてA・B回答が85%以上、特に中学生は全学年90%以上と非常に充実している。高校2年生は修学旅行前で高1の宿泊「研修」だけでの回答であったため伸び悩んだものと推察される。一方、保護者の回答は軒並み85%以上と高く評価されており、今後もより一層充実したものへと検討していきたい。高校での古典芸能鑑賞、中学での芸術鑑賞・美術鑑賞・能勢プロジェクトなどの校外学習については、座学だけでは得られない「本物」の鑑賞・体験を目的に行っており、75%以上の生徒・保護者がよい機会であったと評価している。特に、本年度中学校で実施した芸術鑑賞では、桂一門の落語家による落語鑑賞で、平日昼間にも関わらず130名の保護者が参加し、「本物」を親子で体験し、家庭でのコミュニケーションの一助になったという感想を多数いただいた。その他、高校では生徒達主体による企画・訪問・見学を、中学では学年別に、環境・社会学習を行っており、学校行事が子どもの自発的な学習に役立っていると回答した保護者が全体の85%に上っている。しかし、教員側の回答ではAは20%、Cが23%と評価が高くないことから、特に200名を超える中学生を、

安全にかつマナー良く引率するという負担の大きさがアンケート結果から感じ取れる。勉強や学校生活に対して、補習授業の実施について A・B 回答が高校生は 78%、中学生は 85%、教員は 81%と評価しており、また、先生への質問・相談ができる雰囲気作りは、中高職員室前の学習コーナーの利用などから高校で 84%、中学校で 80%が A・B 回答をしている。これらから、スローラーナーへのフォローや積極的な質問等に対する取組は一定の評価が得られているが、全体的な学力向上に向けての取組に関しては教員側も生徒・保護者側も評価が芳しくなく、早急に検討・改善する必要がある。

カ 学校間連携

高校全学年の保護者・生徒とも昨年度に引き続き、A B 合計で約 90%の非常に高い値を維持することができた。各学年で高い数字を維持できているのは、高 1 では、全生徒に関西大学の全学部の説明会を開催することで将来の進路に対して早くから意識させ、特定の学部に興味関心を持っている生徒に対しては法学部セミナーへの参加を進めている。高 2 では、併設校だから設定できた高校在学中に商学部の単位修得ができる「商学部連携校特別プログラム」だけでなく、理工系学部の研究室で関心のあるテーマについて実験して、データをまとめて発表会を行う「アドバンスト サイエンス」のような体験型のプログラムの効果が影響していると思われる。2017 年度中学校では大きな連携プログラムを行っていなかったが、全学年の保護者・生徒とも約 70%という比較的高い結果になった。その原因として、少しの入れ替えはあるが中 1 から高 3 まで学年担当の先生が持ち上がっていくメリットの影響があると思われる。すなわち、高 3 学年を担当された先生が次年度中 1 学年を担当され、将来の方向性についての最新の話が生徒・保護者に提供できるからだと考えられる。今後も単に情報提供だけでなく、併設校だから提供できる体験型のプログラムを増やしていきたい。

キ カウンセリング

[カウンセリング体制] について、中学・高校の保護者の A・B 回答の合計が 80%を超える高い評価となった一方で、中学生・高校生の A・B 回答の合計は 78%にとどまっている。この保護者評価に比べ生徒評価が低い傾向は、昨年と同様である。思春期を迎えた生徒にとって、自分の悩みを教員に相談することは、心理的なハードルが高いと推測される。「いじめに関するアンケート」の中で、相談相手として保護者や友人の割合が高くなっている結果とも合致する。この結果を真摯に受け止め、普段から生徒に声かけをするなどして、より相談しやすい関係性や雰囲気を作っておくことが大切だと思われる。更に、折にふれ、スクールカウンセラーやピア・カウンセラーなどの外部性を持つ専門家を紹介し、複数の相談窓口があると伝えることも行っていきたい。

[教員に対する相談] について、中学の保護者の A・B 回答の合計が 73%、高校の保護者の回答が 79%であるのに対し、中学生・高校生の A・B 回答の合計は 80%を超えている。更に、相談を受けやすい関係を作っていると回答した教員の割合は 96%であった。この結果から、本項目における教員と保護者の認知に大きな隔たりがあると考えられる。いつでも生徒からの相談を受け入れる準備があることを、保護者にも積極的に伝える必要があるだろう。

(4) 研修

ア 教員研修

中・高の保護者は教員の研修が積極的に行われ、生徒に対する指導も効果的に行われているように感じている。アンケート結果を見ても80%以上の保護者が肯定的な回答をしている。生徒達は、「工夫された授業やおもしろい実験などが取り入れられているか。」という質問に対して、肯定的回答(A、B)が、中学1年生では90%を超えているが、高校2年生になると55%に下がっている。各教科とも学年が上がるにつれて学習内容が高度化し、中学校の時のようにおもしろさを感じられなくなるのであろう。指導方法を工夫し、高度な内容であっても生徒達にとって「わかった。」という実感を持たせる事が重要である。そのためにも校内外の研修機会を生かし、難しいことをわかりやすく教授することが求められる。

5 学校関係者評価委員会からの評価結果

2018年3月16日、中学校保護者代表PTA会長 木下剛氏、高等学校教育後援会会長 横田英哲氏、関西大学法学部教授 石橋章市朗先生にご出席いただき、今回のアンケート結果や自己評価に対するご意見を頂戴した。概ね3者から高評価をいただいたが、今後の本校教育にとって貴重なご意見、ご要望を頂戴できた。以下、それらの意見を記述する。

(1) 自己評価の結果を受けて

重点目標① 高等教育に備えた基礎学力を身につけさせる

スローラーナーに対する補習によるフォローをしていることは評価できるが、そのフォローにより、具体的にどのような成果が上がったのかを確認できれば一層よかったと思われる。

また、目標として掲げられている「高等教育に備えた基礎学力を身につけさせる。」という狙いにおいては、この補習が実力アップに繋がるものとなることを期待している。ただ、補習を受けた生徒からは大変わかりやすい内容で、非常に効果があったという声もあり、今後、一人でも多くの生徒が受けられるようにしていただきたい。

ICT機器の有効活用については様々な工夫が必要となるであろうが、旧来の板書を利用した授業と比較すると、画面がめまぐるしく変わるため、生徒にとってノート作成等において忙しい面が出てくるように思われるので先生方にも配慮をお願いしたい。

図書室の利用推進については、本の貸し出し数、入館者数の増減を調査するなど、比較対象をはっきりさせた方がよかったのではないだろうか。

重点目標② 豊かな人間性を育成する

本校生徒は礼儀正しい生徒も多く、来訪者に対する挨拶もきちんとできていると感じている。特に部活動に所属している生徒については部内での先輩、後輩の関係、礼儀面等がきめ細かく指導されていることによりこのような結果に繋がっているのではないだろうか。今後とも本校の特色である勉学と部活動との両立を通じ、社会で通用する人間育成を期待している。更には、様々な学校行事を通じ、生徒達の団結力、協調性が一層強まるような工夫をお願いしたい。

重点目標③ 非常時の危機管理体制を整える

生徒の安全確保のため、日頃から安全教育を実施していただいていることは大変ありがたいことである。今後、近い将来起こると予想されている南海、東南海地震等の自然災害に備え、防災マニュアルの作成は必須であると考えられる。このマニュアルに沿った訓練等の実施により、万が一の際に備えてもらいたい。そして、現在持ち込み禁止とされている携帯電話も非常時には役立つのではないかとと思われるため、所持の検討をお願いしたい。

重点目標④ 学校と家庭との連携を図り、協力体制を確立する

学校と家庭が連携して子供達を見守るという意味では、成績懇談会、三者懇談が有効に機能していると思われる。また、本校のホームページも十分とまでは言えないがアンケート結果からもかなり活用されているようである。今後は、先生方と保護者との懇親会への積極的な参加、学校行事への保護者の参加により、一層学校と家庭との連携が図れ、協力体制が確立可能であると思われる。

【学校関係者評価委員会委員名簿】

氏名	所属及び役職
石橋 章市朗	関西大学法学部 教授 ※評価結果取りまとめ執筆者
横田 英哲	関西大学第一高等学校 教育後援会会長
木下 剛	関西大学第一中学校 P T A会長
野木 万也	学校長
三ツ石 悦久	教頭 (第一高等学校) ※オブザーバー
蔭地 陽介	教頭 (第一中学校) ※オブザーバー

6 校長の意見書

関西大学第一高等学校・第一中学校

校長 野木 万也

関西大学の併設中学校、高等学校が3校体制となって以来、各校ではそれぞれの学校の特色を前面に出し、教育を行っている。本校では、難関国公立大学進学を謳い文句にする勉強偏重の教育を行うのではなく、「正義を重んじ、誠実を貫く」を教育方針とし、知、徳、体のバランスのとれた生徒育成を目指し、余裕を持って自らが取り組みたいことに積極的に取り組める環境を準備し、勉強のみならず、部活動や生徒会活動を通じて人間力を養う教育をめざし日々努力している。そして、人間的にバランスのとれた生徒を一人でも多く関西大学へ入学させたいと考えている。少子化が進行する中、この関西大学との一貫教育の重要性はますます増大してくることになるであろう。そのためには、重点目標①にある「高等教育に備えた基礎学力を身につけさせる。」ことが必須であると思われる。今回は基礎学力向上のための補習授業を取組計画の一つとし、予定通りの補習は実施できたが、具体的にその補習がその生徒の学習面の伸長にどのように繋がっていったのかを検証できるようなアンケート内容にする必要があったのではないだろうか。次年度への反省点としたい。

更には、平素の授業内容についても各教員が個々の生徒の人格的成長を導き出せるように工夫す

ることにより、魅力ある授業作りに向け、内外の教員研修を通じて授業力のアップを図らなければならない。また、関西大学との連携において、早期に大学での学習内容を幅広く生徒達に紹介し、大学での授業に対する魅力を知らせる機会を増やすことが重要であると考えられる。現在も各学部による併設校に対する各種セミナーが実施されており、生徒達の意見を聞くと、このセミナーへの参加が学部選択の一助となっていることは間違いないようである。今後は、大学側にも協力をいただき、高校生が受講して魅力を感じるこのような機会を一度でも増やしていただければ幸いであるとともに、本校でも積極的にこれらのセミナーへの参加を呼びかけていく所存である。

次に、アンケート結果でA評価が低い「入学前のイメージとのギャップ」についてである。高校生のアンケート結果において、他の質問ではA評価が20%を下回ることがないにもかかわらず、この質問だけは10%台の回答であった。昨年までは学年進行による学習内容の難しさを原因と考えていたが、生徒会役員に調査をしたところ、本校の入学前のイメージは「自由でのびのびとした学校生活を送れる」というものであったが、実際入学してみると意外と生活指導面や礼儀面での厳しさがあり、このような回答になったのではないかということであった。今後は、入学前、入学後も本校の指導方針を生徒達にしっかり伝え、指導の方向性を周知していく必要がある。

最後に、今回のアンケート項目には入れなかったが、HPの活用の推進に努めたい。外部評価委員からの助言にもあるように、これは保護者と学校との情報を共有できる有効なツールであり、家庭と学校が連携する上でも重要であると思われる。更には、将来の入学生や保護者の閲覧により本校の魅力をアピールできることにも繋がることは間違いないからである。

7 アンケート結果

- 資料 1 2017年度 学校評価（教員_自己点検）集計結果表
- 資料 2-1 2017年度 学校評価（保護者：高校）集計結果表
- 資料 2-2 同上（対象：高校3年生保護者）集計結果表
- 資料 2-3 同上（対象：高校2年生保護者）集計結果表
- 資料 2-4 同上（対象：高校1年生保護者）集計結果表
- 資料 3-1 2017年度 学校評価（保護者：中学校）集計結果表
- 資料 3-2 同上（対象：中学3年生保護者）集計結果表
- 資料 3-3 同上（対象：中学2年生保護者）集計結果表
- 資料 3-4 同上（対象：中学1年生保護者）集計結果表
- 資料 4-1 2017年度 学校評価（高校生徒）集計結果表
- 資料 4-2 同上（対象：高校3年生）集計結果表
- 資料 4-3 同上（対象：高校2年生）集計結果表
- 資料 4-4 同上（対象：高校1年生）集計結果表
- 資料 5-1 2017年度 学校評価（中学校生徒）集計結果表
- 資料 5-2 同上（対象：中学3年生）集計結果表
- 資料 5-3 同上（対象：中学2年生）集計結果表
- 資料 5-4 同上（対象：中学1年生）集計結果表

2017年度

学校評価(教員_自己点検)集計結果表

実施日:2017/12/5
 関西大学第一高等学校
 関西大学第一中学校

回答者数 75

集計対象 教員

(資料1)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般		38	34	3	0	75	0	51%	45%	4%	0%
1	本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。	21	52	2	0	75	0	28%	69%	3%	0%
2	本校に入学した生徒・保護者の満足度は高い。	37	36	2	0	75	0	49%	48%	3%	0%
3	学校説明会やオープンキャンパスは、本校の学校生活を紹介するのに役立っている。	7	42	21	5	75	0	9%	56%	28%	7%
4	建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	9	26	29	11	75	0	12%	35%	39%	15%
5	職員会議や学年会議、教科会議などが効率よく機能的に運営されている。	25	43	6	1	75	0	33%	57%	8%	1%
6	警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を開くなどの安全対策を講じている。	11	34	25	5	75	0	15%	45%	33%	7%
7	学力向上のための、組織的な取組を行っている。	21	40	13	1	75	0	28%	53%	17%	1%
8	学力不足生徒へのフォローのために補習授業や個人指導を行っている。	28	38	7	2	75	0	37%	51%	9%	3%
9	学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密におこなっている。	30	40	6	1	77	0	39%	52%	8%	1%
10	生徒に学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組を行っている。	27	38	7	1	73	0	37%	52%	10%	1%
11	いじめの実態把握に努め、生徒が発する危険信号等を見逃さないようにして早期発見に努める体制が整い、学校組織として共有できている。	17	33	21	4	75	0	23%	44%	28%	5%
12	情報機器とのつきあい方についての指導をおこなっている。	27	38	10	0	75	0	36%	51%	13%	0%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導を行っている。	5	20	35	15	75	0	7%	27%	47%	20%
14	学習や部活動の施設・設備が充実している。	33	37	4	1	75	0	44%	49%	5%	1%
15	関一祭や体育大会などの学校行事において、生徒会や各委員会が積極的に活動している。	28	34	12	1	75	0	37%	45%	16%	1%
16	本校の宿泊行事は充実している。	31	35	7	1	74	0	42%	47%	9%	1%
17	本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	15	41	17	2	75	0	20%	55%	23%	3%
18	校外での活動・学習は、生徒の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っている。	27	45	2	1	75	0	36%	60%	3%	1%
19	勉強や学校生活について、生徒からの質問や相談を受けやすい関係を作っている。	25	43	7	0	75	0	33%	57%	9%	0%
20	生徒の人權に配慮した指導をおこなっている。	9	40	21	5	75	0	12%	53%	28%	7%
21	高大あるいは中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われている。	20	44	11	0	75	0	27%	59%	15%	0%
22	進路に関する情報は、生徒に提供されている。	20	45	8	2	75	0	27%	60%	11%	3%
23	生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	10	25	33	7	75	0	13%	33%	44%	9%
24	本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。	15	40	15	5	75	0	20%	53%	20%	7%
25	食堂は、利用しやすいと思われませんか。										

設問への回答 (A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

学校運営・教育内容・生徒支援

その他

2017年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校) 回答者数 966

(資料2)

No	設問文	回答者数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	539	367	47	9	962	4	56%	38%	5%	1%
	2	547	354	56	8	965	1	57%	37%	6%	1%
	3	341	445	141	38	965	1	35%	46%	15%	4%
	4	363	531	64	6	964	2	38%	55%	7%	1%
	5	267	550	135	11	963	3	28%	57%	14%	1%
	6	218	454	233	60	965	1	23%	47%	24%	6%
	7	244	539	155	20	958	8	25%	56%	16%	2%
	8	193	455	234	80	962	4	20%	47%	24%	8%
	9	282	473	176	35	966	0	29%	49%	18%	4%
	10	400	455	97	13	965	1	41%	47%	10%	1%
	11	353	499	99	13	964	2	37%	52%	10%	1%
	12	233	504	191	36	964	2	24%	52%	20%	4%
	13	360	501	93	8	962	4	37%	52%	10%	1%
	14	406	396	125	37	964	2	42%	41%	13%	4%
	15	312	498	135	12	957	9	33%	52%	14%	1%
	16	419	414	114	18	965	1	43%	43%	12%	2%
	17	307	428	200	30	965	1	32%	44%	21%	3%
	18	292	476	165	30	963	3	30%	49%	17%	3%
	19	344	498	94	26	962	4	36%	52%	10%	3%
	20	429	435	87	14	965	1	44%	45%	9%	1%
	21	358	452	130	25	965	1	37%	47%	13%	3%
	22	322	508	109	25	964	2	33%	53%	11%	3%
研修	23	253	517	162	28	960	6	26%	54%	17%	3%
	24	377	405	152	27	961	5	39%	42%	16%	3%
その他	25	149	290	313	210	962	2	15%	30%	33%	22%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校3年)

回答者数 250

(資料2)

No	設問文	回答数				回答率(%)				有効回答数	無効回答数
		A	B	C	D	A	B	C	D		
全般	1 ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	144	93	12	0	58%	37%	5%	0%	249	1
	2 保護者として、この学校に入學させてよかったですと思われませんか。	152	86	9	2	61%	35%	4%	1%	249	1
	3 本校での学校生活は、入學前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	101	113	25	11	40%	45%	10%	4%	250	0
	4 本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	93	138	18	1	37%	55%	7%	0%	250	0
	5 避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	69	160	19	2	28%	64%	8%	1%	250	0
	6 本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	50	122	64	14	20%	49%	26%	6%	250	0
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	66	138	44	2	26%	55%	18%	1%	250	0
	8 習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	45	126	62	17	18%	50%	25%	7%	250	0
	9 学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	88	122	37	3	35%	49%	15%	1%	250	0
	10 学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	94	133	21	2	38%	53%	8%	1%	250	0
	11 いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	96	136	15	3	38%	54%	6%	1%	250	0
	12 情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	58	144	42	6	23%	58%	17%	2%	250	0
	13 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	90	140	18	1	36%	56%	7%	0%	249	1
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	110	108	25	7	44%	43%	10%	3%	250	0
	15 図書室は、利用しやすいと思われませんか。	78	141	25	5	31%	57%	10%	2%	249	1
	16 高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	121	103	20	6	48%	41%	8%	2%	250	0
	17 古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	77	117	51	5	31%	47%	20%	2%	250	0
	18 勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	84	132	30	4	34%	53%	12%	2%	250	0
	19 教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	93	131	23	3	37%	52%	9%	1%	250	0
	20 高大の教育連携が積極的に進められていると思われませんか。	120	106	19	5	48%	42%	8%	2%	250	0
	21 ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	103	107	29	10	41%	43%	12%	4%	249	1
	22 子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	92	130	22	6	37%	52%	9%	2%	250	0
研修	23 本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	71	136	37	5	29%	55%	15%	2%	249	1
	24 食堂は、利用しやすいと思われませんか。	93	111	37	8	37%	45%	15%	3%	249	1
その他	25 本校のホームページを十分に活用されていますか。	41	69	95	44	16%	28%	38%	18%	249	1

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校2年) 349

(資料2)

No	設問文	回答者数				無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D		A	B	C	D
全般	1	171	148	25	5	0	49%	42%	7%	1%
	2	172	140	32	5	0	49%	40%	9%	1%
	3	102	161	66	20	0	29%	46%	19%	6%
	4	123	197	25	3	1	35%	57%	7%	1%
	5	98	201	44	5	1	28%	58%	13%	1%
	6	66	159	90	33	1	19%	46%	26%	9%
	7	74	193	65	12	5	22%	56%	19%	3%
	8	63	162	84	37	3	18%	47%	24%	11%
	9	96	176	61	16	0	28%	50%	17%	5%
	10	135	165	43	6	0	39%	47%	12%	2%
	11	126	178	39	5	1	36%	51%	11%	1%
	12	76	173	86	13	1	22%	50%	25%	4%
	13	114	187	43	2	3	33%	54%	12%	1%
	14	126	138	66	18	1	36%	40%	19%	5%
	15	97	189	56	4	3	28%	55%	16%	1%
	16	122	171	46	9	1	35%	49%	13%	3%
	17	101	149	83	16	0	29%	43%	24%	5%
	18	104	166	61	17	1	30%	48%	18%	5%
	19	121	178	32	17	1	35%	51%	9%	5%
	20	133	171	39	6	0	38%	49%	11%	2%
	21	109	175	57	8	0	31%	50%	16%	2%
	22	115	188	34	11	1	33%	54%	10%	3%
研修	23	82	182	68	16	1	24%	52%	20%	5%
その他	24	131	135	70	10	3	38%	39%	20%	3%
	25	40	110	109	90	0	11%	32%	31%	26%

設問への回答 (A: あてはまる B: ややあてはまる C: あまりあてはまらない D: あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:高校) 集計結果表

集計対象 保護者(高校1年)

回答者数 367

(資料2)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	ご子は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	224	126	10	4	364	3	62%	35%	3%	1%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	223	128	15	1	367	0	61%	35%	4%	0%
3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	138	171	50	7	366	1	38%	47%	14%	2%
4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	147	196	21	2	366	1	40%	54%	6%	1%
5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	100	189	72	4	365	2	27%	52%	20%	1%
6	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	102	173	79	13	367	0	28%	47%	22%	4%
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	104	208	46	6	364	3	29%	57%	13%	2%
8	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	85	167	88	26	366	1	23%	46%	24%	7%
9	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	98	175	78	16	367	0	27%	48%	21%	4%
10	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	171	157	33	5	366	1	47%	43%	9%	1%
11	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	131	185	45	5	366	1	36%	51%	12%	1%
12	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	99	187	63	17	366	1	27%	51%	17%	5%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	156	174	32	5	367	0	43%	47%	9%	1%
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	170	150	34	12	366	1	46%	41%	9%	3%
15	図書室は、利用しやすいと思われませんか。	137	168	54	3	362	5	38%	46%	15%	1%
16	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	176	140	48	3	367	0	48%	38%	13%	1%
17	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	129	162	66	9	366	1	35%	44%	18%	2%
18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	104	178	74	9	365	2	28%	49%	20%	2%
19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	130	189	39	6	364	3	36%	52%	11%	2%
20	高大の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	176	158	29	3	366	1	48%	43%	8%	1%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	146	170	44	7	367	0	40%	46%	12%	2%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	115	190	53	8	366	1	31%	52%	14%	2%
23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	100	199	57	7	363	4	28%	55%	16%	2%
24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	153	159	45	9	366	1	42%	43%	12%	2%
25	本校のホームページを十分に活用されていますか。	68	111	109	76	364	1	19%	30%	30%	21%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学)

回答者数 711

(資料3)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	418	234	50	7	709	2	59%	33%	7%	1%
	2	422	244	37	8	711	0	59%	34%	5%	1%
	3	266	331	84	27	708	3	38%	47%	12%	4%
	4	358	311	37	3	709	2	50%	44%	5%	0%
	5	248	374	80	7	709	2	35%	53%	11%	1%
	6	201	309	163	37	710	1	28%	44%	23%	5%
	7	250	344	95	15	704	7	36%	49%	13%	2%
	8	192	295	158	63	708	3	27%	42%	22%	9%
	9	247	327	114	21	709	2	35%	46%	16%	3%
学校運営・教育内容・生徒支援	10	308	303	84	15	710	1	43%	43%	12%	2%
	11	318	288	74	27	707	4	45%	41%	10%	4%
	12	207	344	136	22	709	2	29%	49%	19%	3%
	13	270	352	79	7	708	3	38%	50%	11%	1%
	14	311	247	112	41	711	0	44%	35%	16%	6%
	15	243	341	111	13	708	3	34%	48%	16%	2%
	16	454	229	24	2	709	2	64%	32%	3%	0%
	17	297	304	96	13	710	1	42%	43%	14%	2%
	18	196	320	156	38	710	1	28%	45%	22%	5%
	19	255	341	85	28	709	2	36%	48%	12%	4%
	20	187	337	161	25	710	1	26%	47%	23%	4%
	21	165	339	171	34	709	2	23%	48%	24%	5%
	22	251	346	90	22	709	2	35%	49%	13%	3%
研修	23	211	360	111	28	710	1	30%	51%	16%	4%
その他	24	282	274	126	29	711	0	40%	39%	18%	4%
	25	166	210	199	136	711	0	23%	30%	28%	19%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学3年)

回答者数 229

(資料3)

No	設問文	回答者数				回答率(%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D
全般		127	74	22	5	56%	32%	10%	2%
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	108	98	18	5	47%	43%	8%	2%
2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	67	104	40	17	29%	46%	18%	7%
3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	103	111	14	0	45%	49%	6%	0%
4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	74	121	31	2	32%	53%	14%	1%
5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	39	89	81	20	17%	39%	35%	9%
6	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	68	117	34	7	30%	52%	15%	3%
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	41	89	63	35	18%	39%	28%	15%
8	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	70	112	39	7	31%	49%	17%	3%
9	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	75	109	34	10	33%	48%	15%	4%
10	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	78	107	28	14	34%	47%	12%	6%
11	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	48	113	60	7	21%	50%	26%	3%
12	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	76	119	30	3	33%	52%	13%	1%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	100	91	31	7	22%	40%	14%	3%
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	84	113	28	4	22%	49%	12%	2%
15	図書室は、利用しやすいと思われませんか。	149	73	6	0	65%	32%	3%	0%
16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	90	102	30	7	39%	45%	13%	3%
17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	61	100	52	15	27%	44%	23%	7%
18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	74	110	35	10	32%	48%	15%	4%
19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	65	101	52	11	28%	44%	23%	5%
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	58	115	46	8	26%	51%	20%	4%
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	71	116	29	13	31%	51%	13%	6%
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	53	109	49	18	23%	48%	21%	8%
23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	92	96	33	8	40%	42%	14%	3%
24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	60	72	65	32	26%	31%	28%	14%
25	本校のホームページを十分に活用されていますか。								

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学2年)

回答者数 248

(資料3)

No	設問文	回答数				回答率(%)				有効回答数	無効回答数
		A	B	C	D	A	B	C	D		
1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	140	88	18	1	57%	36%	7%	0%	247	1
2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	154	78	14	2	62%	31%	6%	1%	248	0
3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	92	121	26	7	37%	49%	11%	3%	246	2
4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	120	110	16	1	49%	45%	6%	0%	247	1
5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	89	131	26	1	36%	53%	11%	0%	247	1
6	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	79	116	44	8	32%	47%	18%	3%	247	1
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	89	115	38	3	36%	47%	16%	1%	245	3
8	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	76	104	50	17	31%	42%	20%	7%	247	1
9	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	85	109	47	7	34%	44%	19%	3%	248	0
10	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	106	104	34	4	43%	42%	14%	2%	248	0
11	いじめを許さない学校・学級作り・積極的に関わり合いを取り組んでいると思われませんか。	125	96	20	7	50%	39%	8%	3%	248	0
12	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	82	120	36	10	33%	48%	15%	4%	248	0
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	93	112	40	2	38%	45%	16%	1%	247	1
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	97	79	48	24	39%	32%	19%	10%	248	0
15	図書室は、利用しやすいと思われませんか。	80	117	44	5	33%	48%	18%	2%	246	2
16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	163	69	13	2	66%	28%	5%	1%	247	1
17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	107	98	39	4	43%	40%	16%	2%	248	0
18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	69	107	59	13	28%	43%	24%	5%	248	0
19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	87	126	23	11	35%	51%	9%	4%	247	1
20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	54	121	62	11	22%	49%	25%	4%	248	0
21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	51	110	70	17	21%	44%	28%	7%	248	0
22	子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	87	121	34	6	35%	49%	14%	2%	248	0
23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	74	132	33	9	30%	53%	13%	4%	248	0
24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	82	97	53	16	33%	39%	21%	6%	248	0
25	本校のホームページを十分に活用されていますか。	56	65	77	50	23%	26%	31%	20%	248	0

学校運営・教育内容・生徒支援

研修

その他

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

回答者数 234

(資料3)

No	設問文	回答数				回答率(%)				有効 回答 数	無効 回答 数
		A	B	C	D	A	B	C	D		
全般	1 ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	151	72	10	1	65%	31%	4%	0%	234	0
	2 保護者として、この学校に入学させてよかったですと思われませんか。	160	68	5	1	68%	29%	2%	0%	234	0
	3 本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	107	106	18	3	46%	45%	8%	1%	234	0
	4 本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	135	90	7	2	58%	38%	3%	1%	234	0
	5 避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	85	122	23	4	36%	52%	10%	2%	234	0
	6 本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	83	104	38	9	35%	44%	16%	4%	234	0
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	93	112	23	5	40%	48%	10%	2%	233	1
	8 習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	75	102	45	11	32%	44%	19%	5%	233	1
	9 学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	92	106	28	7	39%	45%	12%	3%	233	1
	10 学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	127	90	16	1	54%	38%	7%	0%	234	0
	11 いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	115	85	26	6	50%	37%	11%	3%	232	2
	12 情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	77	111	40	5	33%	48%	17%	2%	233	1
	13 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	101	121	9	2	43%	52%	4%	1%	233	1
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	114	77	33	10	49%	33%	14%	4%	234	0
	15 図書室は、利用しやすいと思われませんか。	79	111	39	4	34%	48%	17%	2%	233	1
	16 中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	142	87	5	0	61%	37%	2%	0%	234	0
	17 校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	100	104	27	2	43%	45%	12%	1%	233	1
	18 勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	66	113	45	10	28%	48%	19%	4%	234	0
	19 教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	94	105	27	7	40%	45%	12%	3%	233	1
	20 中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に進んでいると思われませんか。	68	115	47	3	29%	49%	20%	1%	233	1
	21 ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	56	114	55	9	24%	49%	24%	4%	234	0
	22 子どもに何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思われませんか。	93	109	27	3	40%	47%	12%	1%	232	2
研修	23 本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	84	119	29	1	36%	51%	12%	0%	233	1
その他	24 食堂は、利用しやすいと思われませんか。	108	81	40	5	46%	35%	17%	2%	234	0
	25 本校のホームページを十分に活用されていますか。	50	73	57	54	21%	31%	24%	23%	234	0

設問への回答 (A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

学校評価(高校生) 集計結果表

2017年度

集計対象 高校生

回答者数 1185

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答数	無効 回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般		671	423	72	19	1185	0	57%	36%	6%	2%
	1 学校生活は楽しいと感じていますか。	521	505	124	35	1185	0	44%	43%	10%	3%
	2 この学校に入学してよかったですか。	208	488	330	156	1182	3	18%	41%	28%	13%
	3 本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	287	602	228	67	1184	1	24%	51%	19%	6%
	4 本校の教育方針を理解していますか。	365	566	186	66	1183	2	31%	48%	16%	6%
	5 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	248	601	251	84	1184	1	21%	51%	21%	7%
	6 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	443	566	123	53	1185	0	37%	48%	10%	4%
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	367	553	197	65	1182	3	31%	47%	17%	5%
	8 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてももらえないと感じていますか。	471	505	150	57	1183	2	40%	43%	13%	5%
	9 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	290	605	214	71	1180	5	25%	51%	18%	6%
	10 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	411	536	180	57	1184	1	35%	45%	15%	5%
	11 いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	360	597	173	52	1182	3	30%	51%	15%	4%
	12 情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	416	593	143	33	1185	0	35%	50%	12%	3%
	13 基本的生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	462	496	165	59	1182	3	39%	42%	14%	5%
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	468	557	113	47	1185	0	39%	47%	10%	4%
	15 図書室は、利用しやすいと思いますか。	658	445	53	25	1181	4	56%	38%	4%	2%
	16 関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	476	525	128	53	1182	3	40%	44%	11%	4%
	17 高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	432	540	147	64	1183	2	37%	46%	12%	5%
	18 狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	392	603	144	45	1184	1	33%	51%	12%	4%
	19 勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	397	613	122	52	1184	4	34%	52%	10%	4%
	20 先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	474	552	124	31	1181	5	40%	47%	10%	3%
	21 高大の教育連携があると思いますか。	511	521	115	34	1181	8	43%	44%	10%	3%
	22 進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	325	587	214	54	1180	8	28%	50%	18%	5%
	23 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	251	479	321	123	1174	13	21%	41%	27%	10%
研修	24 工夫された授業や、おもしろい実験などがありますか。	601	460	78	31	1170	5	51%	39%	7%	3%
その他	25 食堂は、利用しやすいですか。										

実施日:2017/12/6
関西大学第一高等学校

2017年度 学校評価(高校生徒) 集計結果表

回答者数 388

(資料4)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般		230	136	16	6	388	0	59%	35%	4%	2%
	1 学校生活は楽しいと感じていますか。	165	179	32	12	388	0	43%	46%	8%	3%
	2 この学校に入学してよかったですか。	57	143	118	70	388	0	15%	37%	30%	18%
	3 本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	74	197	88	29	388	0	19%	51%	23%	7%
	4 本校の教育方針を理解していますか。	109	194	66	18	387	1	28%	50%	17%	5%
	5 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	72	192	84	39	387	1	19%	50%	22%	10%
	6 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	128	195	44	21	388	0	33%	50%	11%	5%
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	78	183	96	30	387	1	20%	47%	25%	8%
	8 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえらる仕組みがあると感じていますか。	133	166	63	25	387	1	34%	43%	16%	6%
	9 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	76	187	90	35	388	0	20%	48%	23%	9%
	10 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	127	179	61	21	388	0	33%	46%	16%	5%
	11 いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	92	213	60	23	388	0	24%	55%	15%	6%
	12 情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	123	197	50	18	388	0	32%	51%	13%	5%
	13 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	129	183	60	15	387	1	33%	47%	16%	4%
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	133	196	41	18	388	0	34%	51%	11%	5%
	15 図書室は、利用しやすいと思いますか。	193	159	24	11	387	1	50%	41%	6%	3%
	16 関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	130	196	39	22	387	1	34%	51%	10%	6%
	17 高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	111	182	62	33	388	0	29%	47%	16%	9%
	18 狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	110	207	53	18	388	0	28%	53%	14%	5%
	19 勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	107	212	47	22	388	0	28%	55%	12%	6%
	20 先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	145	187	42	14	388	0	37%	48%	11%	4%
	21 高大の教育連携があると思いますか。	138	181	48	21	388	0	36%	47%	12%	5%
	22 進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	82	194	91	21	388	0	21%	50%	23%	5%
	23 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	86	176	99	26	387	1	22%	45%	26%	7%
研修 その他	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	161	179	30	15	385	3	42%	46%	8%	4%
	25 食堂は、利用しやすいですか。										

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(高校生徒) 集計結果表

集計対象 高校2年生

回答者数 400

(資料4)

No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1 学校生活は楽しいと感じていますか。	188	167	35	10	400	0	47%	42%	9%	3%
	2 この学校に入學してよかったですか。	135	182	62	21	400	0	34%	46%	16%	5%
	3 本校での学校生活は、入學前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	51	155	132	60	398	2	13%	39%	33%	15%
	4 本校の教育方針を理解していますか。	96	195	83	26	400	0	24%	49%	21%	7%
	5 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	115	189	75	21	400	0	29%	47%	19%	5%
	6 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	73	193	99	35	400	0	18%	48%	25%	9%
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	126	203	53	18	400	0	32%	51%	13%	5%
	8 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえらる仕組みがあると感じていますか。	116	195	64	25	400	0	29%	49%	16%	6%
	9 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	146	188	44	21	399	1	37%	47%	11%	5%
	10 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	97	199	84	20	400	0	24%	50%	21%	5%
	11 いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	112	175	83	30	400	0	28%	44%	21%	8%
	12 情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	110	197	70	20	397	3	28%	50%	18%	5%
	13 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	116	206	66	12	400	0	29%	52%	17%	3%
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	134	166	64	35	399	1	34%	42%	16%	9%
	15 図書室は、利用しやすいと思いますか。	147	188	48	17	400	0	37%	47%	12%	4%
	16 関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	208	162	17	11	398	2	52%	41%	4%	3%
	17 高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	134	181	59	24	398	2	34%	45%	15%	6%
	18 狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	138	190	49	21	398	2	35%	48%	12%	5%
	19 勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	126	201	50	22	399	1	32%	50%	13%	6%
	20 先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	123	209	44	23	399	1	31%	52%	11%	6%
	21 高大の教育連携があると思いますか。	136	197	52	11	396	4	34%	50%	13%	3%
	22 進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	148	191	48	10	397	3	37%	48%	12%	3%
	23 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	104	194	76	22	396	4	26%	49%	19%	6%
	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	65	151	116	61	393	7	17%	38%	30%	16%
その他	25 食堂は、利用しやすいですか。	186	163	31	13	393	7	47%	41%	8%	3%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

学校評価(高校生徒) 集計結果表

2017年度

集計対象 高校生

回答者数 397

(資料4)

No	設問文	回答数				回答率(%)				無効回答数
		A	B	C	D	A	B	C	D	
全般	1 学校生活は楽しいと感じていますか。	253	120	21	3	64%	30%	5%	1%	0
	2 この学校に入學してよかったですか。	221	144	30	2	56%	36%	8%	1%	0
	3 本校での学校生活は、入學前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	100	190	80	26	25%	48%	20%	7%	1
	4 本校の教育方針を理解していますか。	117	210	57	12	30%	53%	14%	3%	1
	5 事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	141	183	45	27	36%	46%	11%	7%	1
	6 授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	103	216	68	10	26%	54%	17%	3%	0
	7 電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	189	168	26	14	48%	42%	7%	4%	0
	8 成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	173	175	37	10	44%	44%	9%	3%	2
	9 自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	192	151	43	11	48%	38%	11%	3%	0
	10 生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	117	219	40	16	30%	56%	10%	4%	5
	11 いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	172	182	36	6	43%	46%	9%	2%	1
	12 情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	158	187	43	9	40%	47%	11%	2%	0
	13 基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	177	190	27	3	45%	48%	7%	1%	0
	14 学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	199	147	41	9	50%	37%	10%	2%	1
	15 図書室は、利用しやすいと思いますか。	188	173	24	12	47%	44%	6%	3%	0
	16 関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	257	124	12	3	65%	31%	3%	1%	1
	17 高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	212	148	30	7	53%	37%	8%	2%	0
	18 狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	183	168	36	10	46%	42%	9%	3%	0
	19 勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	156	195	41	5	39%	49%	10%	1%	0
	20 先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	167	192	31	7	42%	48%	8%	2%	0
	21 高大の教育連携があると思いますか。	193	168	30	6	49%	42%	8%	2%	0
	22 進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	225	149	19	3	57%	38%	5%	1%	1
	23 悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	139	199	47	11	35%	50%	12%	3%	1
研修	24 工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	100	152	106	36	25%	39%	27%	9%	3
その他	25 食堂は、利用しやすいですか。	254	118	17	3	65%	30%	4%	1%	5

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

実施日:2017/12/7

2017年度 学校評価(中学生) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学生

回答者数 719

(資料5)

No	設問文	回答数				回答率(%)				有効回答数	無効回答数
		A	B	C	D	A	B	C	D		
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	490	191	30	8	68%	27%	4%	1%	719	0
2	この学校に入學してよかったですか。	467	217	29	6	65%	30%	4%	1%	719	0
3	本校での学校生活は、入學前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	213	343	127	31	30%	48%	18%	4%	714	5
4	本校の教育方針を理解していますか。	243	342	93	39	34%	48%	13%	5%	717	2
5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	382	274	51	8	53%	38%	7%	1%	715	4
6	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	264	340	89	23	37%	47%	12%	3%	716	3
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	441	212	51	14	61%	30%	7%	2%	718	1
8	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	318	294	77	29	44%	41%	11%	4%	718	1
9	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	405	234	63	14	57%	33%	9%	2%	716	3
10	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	250	347	95	26	35%	48%	13%	4%	718	1
11	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	356	244	87	28	50%	34%	12%	4%	715	4
12	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	290	320	81	26	40%	45%	11%	4%	717	2
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	377	292	40	9	53%	41%	6%	1%	718	1
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	386	229	69	32	54%	32%	10%	4%	716	3
15	図書室は、利用しやすいと思いますか。	353	242	95	26	49%	34%	13%	4%	716	3
16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	419	235	50	13	58%	33%	7%	2%	717	2
17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	542	141	26	8	76%	20%	4%	1%	717	2
18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	371	260	66	21	52%	36%	9%	3%	718	1
19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	245	330	103	38	34%	46%	14%	5%	716	3
20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	275	308	101	35	38%	43%	14%	5%	719	0
21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	276	296	106	39	38%	41%	15%	5%	717	2
22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	234	307	139	37	33%	43%	19%	5%	717	2
23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	229	330	118	42	32%	46%	16%	6%	719	0
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	330	254	104	31	46%	35%	14%	4%	719	0
25	食堂は、利用しやすいですか。	512	163	27	15	71%	23%	4%	2%	717	2

設問への回答 (A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

研修
その他

実施日:2017/12/7

2017年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

(資料5)

No	設問文	回答者数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	146	68	13	3	230	0	63%	30%	6%	1%
2	この学校に入學してよかったですか。	129	81	19	1	230	0	56%	35%	8%	0%
3	本校での学校生活は、入學前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	62	92	60	15	229	1	27%	40%	26%	7%
4	本校の教育方針を理解していますか。	78	105	38	9	230	0	34%	46%	17%	4%
5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	130	80	16	4	230	0	57%	35%	7%	2%
6	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	71	119	31	7	228	2	31%	52%	14%	3%
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	130	72	21	7	230	0	57%	31%	9%	3%
8	成績が低迷した場台、補習授業で適切なフォローをしてもらえらる仕組みがあると感じていますか。	93	97	28	12	230	0	40%	42%	12%	5%
9	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	134	75	17	4	230	0	58%	33%	7%	2%
10	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	72	102	44	12	230	0	31%	44%	19%	5%
11	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	100	80	35	13	228	2	44%	35%	15%	6%
12	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	82	107	31	10	230	0	36%	47%	13%	4%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	131	84	13	2	230	0	57%	37%	6%	1%
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	116	69	28	16	229	1	51%	30%	12%	7%
15	図書室は、利用しやすいと思いますか。	113	76	29	11	229	1	49%	33%	13%	5%
16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	137	75	12	6	230	0	60%	33%	5%	3%
17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	177	42	8	2	229	1	77%	18%	3%	1%
18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	114	79	26	11	230	0	50%	34%	11%	5%
19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	79	106	33	12	230	0	34%	46%	14%	5%
20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	79	102	34	15	230	0	34%	44%	15%	7%
21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	85	101	29	14	229	1	37%	44%	13%	6%
22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	94	94	32	10	230	0	41%	41%	14%	4%
23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	62	104	49	15	230	0	27%	45%	21%	7%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	75	77	53	25	230	0	33%	33%	23%	11%
25	食堂は、利用しやすいですか。	149	59	9	12	229	1	65%	26%	4%	5%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

回答者数 230

集計対象 中学3年生

2017年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

(資料5)

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

2017年度

関西大学第一中学校

集計対象 中学2年生

回答者数 248

(資料5)

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	172	62	13	1	248	0	69%	25%	5%	0%
2	この学校に入学してよかったですか。	164	74	9	1	248	0	66%	30%	4%	0%
3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	76	123	37	11	247	1	31%	50%	15%	4%
4	本校の教育方針を理解していますか。	76	119	27	25	247	1	31%	48%	11%	10%
5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	139	91	13	3	246	2	57%	37%	5%	1%
6	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	90	105	41	12	248	0	36%	42%	17%	5%
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	156	71	16	5	248	0	63%	29%	6%	2%
8	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	114	94	30	10	248	0	46%	38%	12%	4%
9	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	136	85	20	7	248	0	55%	34%	8%	3%
10	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	83	125	32	8	248	0	33%	50%	13%	3%
11	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	143	75	21	9	248	0	58%	30%	8%	4%
12	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	102	108	26	12	248	0	41%	44%	10%	5%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	118	109	17	4	248	0	48%	44%	7%	2%
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	130	80	25	13	248	0	52%	32%	10%	5%
15	図書室は、利用しやすいと思いますか。	129	72	38	9	248	0	52%	29%	15%	4%
16	球枝大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会が活躍していたと思いますか。	142	85	16	5	248	0	57%	34%	6%	2%
17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	193	40	12	3	248	0	78%	16%	5%	1%
18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	132	90	20	6	248	0	53%	36%	8%	2%
19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	79	113	37	18	247	1	32%	46%	15%	7%
20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	102	102	33	11	248	0	41%	41%	13%	4%
21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	100	90	38	19	247	1	40%	36%	15%	8%
22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	74	108	54	12	248	0	30%	44%	22%	5%
23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	79	113	37	19	248	0	32%	46%	15%	8%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	111	101	32	4	248	0	45%	41%	13%	2%
25	食堂は、利用しやすいですか。	181	57	7	3	248	0	73%	23%	3%	1%

学校運営・教育内容・生徒支援

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2017年度 学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

(資料5)

回答者数 241

No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
		A	B	C	D			A	B	C	D
1	学校生活は楽しいと感じていますか。	172	61	4	4	241	0	71%	25%	2%	2%
2	この学校に入学してよかったと思いますか。	174	62	1	4	241	0	72%	26%	0%	2%
3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	75	128	30	5	238	3	32%	54%	13%	2%
4	本校の教育方針を理解していますか。	89	118	28	5	240	1	37%	49%	12%	2%
5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	113	103	22	1	239	2	47%	43%	9%	0%
6	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	103	116	17	4	240	1	43%	48%	7%	2%
7	電子黒板は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	155	69	14	2	240	1	65%	29%	6%	1%
8	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえらる仕組みがあると感じていますか。	111	103	19	7	240	1	46%	43%	8%	3%
9	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	135	74	26	3	238	3	57%	31%	11%	1%
10	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	95	120	19	6	240	1	40%	50%	8%	3%
11	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	113	89	31	6	239	2	47%	37%	13%	3%
12	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	106	105	24	4	239	2	44%	44%	10%	2%
13	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	128	99	10	3	240	1	53%	41%	4%	1%
14	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	140	80	16	3	239	2	59%	33%	7%	1%
15	図書室は、利用しやすいと思いますか。	111	94	28	6	239	2	46%	39%	12%	3%
16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会が活躍していたと思いますか。	140	75	22	2	239	2	59%	31%	9%	1%
17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	172	59	6	3	240	1	72%	25%	3%	1%
18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	125	91	20	4	240	1	52%	38%	8%	2%
19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	87	111	33	8	239	2	36%	46%	14%	3%
20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	94	104	34	9	241	0	39%	43%	14%	4%
21	中六、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	91	105	39	6	241	0	38%	44%	16%	2%
22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	66	105	53	15	239	2	28%	44%	22%	6%
23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	88	113	32	8	241	0	37%	47%	13%	3%
24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	144	76	19	2	241	0	60%	32%	8%	1%
25	食堂は、利用しやすいですか。	182	47	11	0	240	1	76%	20%	5%	0%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)